



— 広く、高く、前へ —

■ アウトソーシング・センター  
■ ハラスメント・セキュリティーズ  
米沢市中央4-1-30

■ ワークス・アカデミー  
■ ヒューマン・フォース  
米沢市城南1-5-41

### リ・ボーン 新たな50年へ



#### 県内初「他土業等協同組合」認可、成る

この度「協同組合 労研センター」は県の新定款認可（令和5年1月12日付）を受け、業際他土業を組合員とする新たな組織に生まれ変わりました。

今後は、専門家のコラボファームとして、総合的なコンピニエンソリューションの提供を充実して参ります。

50年にわたる御厚情に感謝申し上げますと共に今後のROKENに御期待下さい。

#### ■ ROKENの哲学 — 3つのマネジメント —

##### ■ ヒューマンフォース・マネジメント

「人間基礎力」が仕事の「素質」(Makings)を育む

##### ■ ESマネジメント (Employee Satisfaction)

従業員満足 (ES) が真の顧客満足 (CS) へ

##### ■ メンタル・マネジメント

壊れた心は戻せない。「組織的予防」が「生産性」へ

理事長	高橋	哲男	(社会保険労務士)
専務理事	高橋	百栄	(特定社会保険労務士)
理事	神原	祐哉	(弁護士)
〃	堀川	正和	(産業カウンセラー、キャリアコンサルタント)
〃	金子	尚人	(組合員外)
監事	稲村	修	(税理士、中小企業診断士、特定社会保険労務士)

#### ■ 「タカテツのひとり語り」

— 日本・台湾・韓国、若い世代への思い —

私は今、YouTubeの外国人の日本印象記にハマっています。実は外国人でも台湾と韓国の若い人達の番組に興味を引かれています。

昨年、「台湾」の建国記念日には京都橘高校のマーチングバンド、通称「オレンジの悪魔」が喝采を浴びていました。実は私もファンです(笑)。

台湾は日本びいきですが、韓国と同様日本の「植民地」でした。

ところが片や親日、片や反日です。台湾はその後、中国を追われた蒋介石の中華民国に支配され、台湾人はその中国人に虐げられました。一方、韓国は南北分断国家となりました。日本に「植民地」化されたと言っても欧米の「植民地」とは異なっています。欧米列強の植民地は収奪するのみで「投資」をしたりはしませんでした。だから欧米では台湾・朝鮮は「植民地ではない」との認識をもっています。「日本」だったので。

ですから台湾・朝鮮に治水・鉄道等のインフラ整備をし、身分制度を排し、教育制度と膨大な投資をしたのです。韓国ソウル大学は朝鮮初の大学「京城帝国大学」であり、台湾の国立台湾大学は「台北帝国大学」が前身です。殊に朝鮮では「兩班」(支配階級)の身分制度を排し、大多数の「奴婢」を解放し、清国からの独立をさせたのです。ともあれ識字率4%の朝鮮が60%に上がり、人口も1,300万人が2,600万人と増加したのです。

つまり、両国の発展の土台はその当時日本の膨大な投資なくして今は無かったのは事実です。

今、台湾ではTSMC、ホンハイ、「韓国」ではヒョンデ、サムスン、LG等の世界的企業が育ちました。日本も戦後、アメリカに追い付け追い越せで私達の世代は劣等感と羨望という屈折した思いを米国に抱いていました。

近い国ほど嫌いな国が多い、それが歴史です。若い人が外国へ行き、日本へ来る。そして体感し、知ることしかありません。行って、見て、触れてみない限り分からないというのが、私自身の体験でもあります。

今だに戦争は絶えません。経済力のみならず、教養力を備えた民度の高い若い世代に期待するしかありません。



#### ■ ROKEN提供システムズ

— 戦略的アウトソーシング&ヒューマンエンジニアリング —

##### ■ ROKEN アウトソース・センター

- ・ 電子申請システム (義務化近し)
- ・ 給与計算 (明細書電子配信)
- ・ 出退勤指紋(カード)認証システム

##### ■ ROKEN ヒューマン・フォース

- ・ 適性検査、コンピテンシー面接・評価

##### ■ ROKENワークス・アカデミー

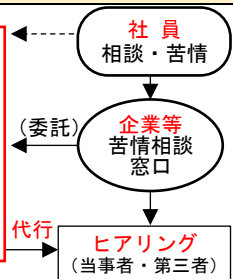
- ・ 人間基礎力、ヒューマンスキル、テクニカルスキル



■ ROKEN ハラスメントセキュリティーズ

①相談・指導 ②研修

弁護士・社会保険労務士  
産業カウンセラー



#### ■ 協同組合 労研センター

TEL: 23-7233 FAX: 23-7236  
E-Mail: [center@roken.jp](mailto:center@roken.jp)

お気軽にお問い合わせ下さい。

#### ■ 株式会社 労研

TEL: 24-8060 FAX: 24-8069  
E-Mail: [academy@roken.jp](mailto:academy@roken.jp)

roken 検索